

# さつき松原の再生を願う

## 1,300本の松を植樹



熱心に植樹活動に励む参加者

さつき松原で2月6日、松くい虫に強いクロマツ1,300本を植樹。約400人が参加しました。

植樹活動は、松くい虫の被害で貴重な松が次々と枯れているさつき松原を地域一丸となって保全しよう

と、平成7年から開始。これまでに約2万4,000本の松を植えてきました。

今回の植樹活動は、地元の神湊、岬、田島、池野の各地区コミュニティ運営協議会、NPO法人玄海さつき松原保存会、宗像観光協会、むなかた水と緑の会で構成する「さつき松原管理運営協議会」と市が共催で実施。地域のみなさんをはじめ、トヨタ自動車九州株式会社や株式会社キューサイの社員、少年野球クラブ「玄海サンジュニア」のメンバーらがボランティアで参加しました。

参加者は、林野庁の福岡森林管理署から松の植え方の説明を受けた後、自分で穴を掘って繰り返し松を植樹。熱心な作業で、1,300本の植樹は約1時間で終わりました。

日本の白砂青松100選にも選定されているさつき松原は、強い潮風や砂が飛ぶことを防ぐため、江戸時代初期に筑前の国の領主となった黒田長政の命で松植えが始まり、以後、地域の人々によって大切に守られてきました。

### ▽トヨタ自動車九州の乙藤淳一さん(30歳)、亀田航さん(28歳)

海が好きで良く釣りをするので鐘崎や神湊にはよく来ます。ボランティア活動は、みんな同じ気持ちでするので楽しい。貴重な松林なので、早くきれいな松林に再生してほしい。

### ▽玄海サンジュニアの花田大晟(たいせい)くん(玄海小5年)、典略(てんりやく)賢太郎くん(玄海東小5年)

植樹の参加は、今回で4回目です。苗植え日和で、参加者もたくさんいて楽しい。さつき松原にはみんな遊びに来るので、植えた苗が早く大きくなって松林が回復してほしい。

(市民記者 岩元賢一)

■問い合わせ先 農業振興課 ☎(36)0041

■問い合わせ先 資源廃棄物課 ☎(36)1421

「燃やすごみ」の「燃やすごみ」(誤)500ml以下のもの

「燃やすごみ」(正)500ml未満のもの

### おわびと訂正

広報紙3月1日号と一緒に配布した「平成23年度版家庭ごみの出し方」2ページの「⑩紙パックの出し方と注意」に誤りがありました。おわびして訂正します。

# ダンボールコンポスト 補助基数が2基から5基に拡大

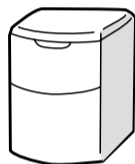
市では、生ごみの減量を推進するため、生ごみ処理機器の購入費用の一部を補助しています。平成23年度からダンボールコンポストの補助基数を、これまでの2基から5基に拡大し、4月から市役所の窓口でも販売を始めます。

平成22年度から新しく補助対象となったダンボールコンポストは、雨が当たらない軒下や室内に置くことができるので、マンションなどで設置でき、きれいな花が咲く

このような特長から、本年度は1月末までに292基が購入補助の対象になりました。利用者からは、「立派なたい肥ができ、設置場所や維持費用などを考え、各家庭にあっ

また、購入費用がほかの生ごみ処理機器に比べると安価なため、手軽に始めることができます。1基で3〜6カ月使うことができ、約50キロの生ごみを処理できます。

生ごみ処理機器は、大きく分けて、たい肥化の容器(コンポストなど)と電気式で処理するもの2種類があります。電気式は、容器式のものに比べると購入費用が高く電気代もかかりますが、処理時間が短縮でき屋内に置けるなどの利点があります。



生ごみ処理機



バケツ型密閉容器



設置型コンポスト容器



ダンボールコンポスト

た機種を選びましょう。問い合わせ先 資源廃棄物課 ☎(36)1421

(表1) 生ごみ処理機器購入費補助制度の内容

対象機器	ダンボールコンポスト、設置型コンポスト容器、バケツ型密閉容器、電動・手動式生ごみ処理機		
補助基数 (*1)	ダンボールコンポスト	1世帯、1年間に5基まで	
	設置型コンポスト容器、バケツ型密閉容器	1世帯、5年間で2基まで	
	電動・手動式生ごみ処理機	1世帯、5年間で1基まで	
申請期間	購入後、1年以内		
申請窓口	資源廃棄物課 ☎(36)1421 * 郵送(〒811-3492/住所不要)可		
必要書類	▽領収書(購入者の氏名、機種名、購入金額、購入日を明記。コピーでも可) * コピーで申請の場合、窓口で原本を確認するため、必ず原本を持参 ▽印鑑 ▽振込先が確認できるもの		
申請人	代理人申請可(同一世帯の人、生ごみ処理機を販売した事業者、団体の人) * 代理人による申請の場合委任状が必要		
補助金額 [1基あたり] (*2)	ダンボールコンポスト	本体価格(税込)の2分の1(*2)で、上限1,000円	
	設置型コンポスト容器、バケツ型密閉容器	本体価格(税込)の2分の1(*2)で、上限3,000円	
	電動・手動式生ごみ処理機	本体価格(税込)の2分の1(*2)で、上限2万円	
補助できない場合の例	▽市内に住民登録がない人 ▽同一世帯の人が5年以内に購入補助を受けた人(ダンボールコンポストを除く)		

(\*1) 電動・手動式と容器式は併用可能 (\*2) 100円未満切り捨て

## 「クリーンアップむなかた」海岸線清掃状況(1月)

■問い合わせ先 資源廃棄物課 ☎(36)1421

【1月】▽参加人数=27人 ▽収集量=108袋  
【累計】▽参加人数=7,296人  
▽収集量=1万6,043袋

\* 活動は、毎週日曜日9:00から約1時間(雨天中止)  
【集合場所】釣川河口両側海岸、鐘崎浜海岸

## 家庭の燃やすごみ量の推移

【平成22年1月】1,287t  
【平成23年1月】1,278t  
【1月前年度比】-9t  
【前年度累計比】-172t

■問い合わせ先 資源廃棄物課 ☎(36)1421



宗像子育てネットワークこねつとが、「子育て・教育関連用品」を「ももてている人」と無料で「ゆずる人」の仲介をしています。3月1日現在、次の用品を「ももてている人」がいます。

- 西海保育園体操服(上下) ●浄徳寺幼稚園冬制服ズボン(130)
- 東海大学付属自由ヶ丘幼稚園制服・帽子・ジャンパー ●セレモニードレス(お宮参り用) ●ベビーカー ●チャイルドシート ●バンボのベビーチェア ●三段ベッド ●ミニランドリー ●ピアノ ●子育て雑誌edu(2010年9月号) ●最近2~3年間の宗像高等学校の指定教科書(数学、国語、英語、化学、生物、世界史、日本史)

■利用方法 ①住所②氏名③連絡先④品物名を明記して、宗像子育てネットワークこねつとへハガキ(〒811-3437/久原180/市民活動交流館内)か、同館内の受付ボックスか、ファックス=(36)3741か、メール=konet\_munakata@yahoo.co.jpのいずれかで申し込む

\* 「上記の品をゆずる人」は、☎080(4317)2524での申込可。ただし、毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の13:00~16:30